

万博公園にウォーターパークが出現 「万博夏あそび2019」

夏の夏、万博記念公園で「万博夏あそび」イベントが開催。コンテンツは5つのエリアに分類。「水あそびエリア」では、幼い子どもが安心して楽しめる低水位のプールや、日本初上陸となる全長70メートルのロングウォータースライダーが登場。水風船、ウォーターガンを使った水合戦を楽しめるプレイエリアも。また「おぼけ屋敷エリア」では、よしものお笑い芸人がおぼけに扮し、恐怖と笑いを演出。そのほか花火、フードが楽しめるエリアなど、夏あそびの醍醐味を満喫できるイベントが企画されている。さらに、同日開催としてイルミナイト万博「太古から未



来へ」を実施。太陽の広場をミラーボールの輝きでライトアップし、太陽の塔とのコラボレーションで幻想的な「ナイトピクニック」を楽しめるとしている。詳細は「万博夏あそび2019」公式サイトで確認。

万博 水あそび

中学生以上 800円 / 4歳以上～小学生以下 500円
※3歳以下無料、小学生以下の入場は保護者同伴

よしもとおぼけ屋敷

中学生以上 800円 / 4歳以上～小学生以下 500円
※3歳以下無料、入場は保護者同伴

イルミナイト万博「太古から未来へ」

無料

夕涼み花火プレイエリア

エリア利用は無料(花火・バケツ持ち込みの場合)
パケツレンタル費200円(500円徴収、返却時300円返金制)

夏あそびフードエリア

エリア利用は無料
※別途自然文化園入園料が必要



FM COCOLO × CITYLIFE
音楽のCOCOLO VOL.03

radiko なら、
パソコン・スマートフォンで
FM COCOLOが無料でクリアに聴ける!

FM COCOLOの人気DJが季節やテーマに合わせた音楽を紹介。

夏真っ盛り、ジャズでスカッと暑気払い

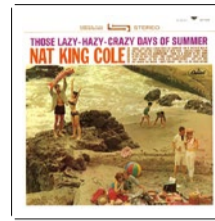
MONTHLY SELECT DJ



尾上 さとこ

3月16日生まれ。大学在学中よりキャンパスDJとして活動。卒業後、日本語教師を経験し再びDJの道へ。FM802で活躍後、出産を経て2017年4月よりFM COCOLOの週末朝の顔としてモーニングショー「FRUITS O'SUNDAY」(日曜 8:00-11:00)を担当している。

アロマセラピー、漢方、産後ケア、マクロビオティック、救急法などの資格を保持。古き良き時代の興味や思い入れが深く、40's、50'sの洋服やアクセサリーなどヴィンテージアイテムや、50's～70'sのソウル、ソフロック、ジャズなどのレコードを収集。その他、映画鑑賞やフルート演奏など多趣味。
尾上さとこ Twitter @satokoouoe
尾上さとこ Instagram satokoouoe
尾上さとこオフィシャルブログ
https://ameblo.jp/satokouura/



ALBUM

Those Lazy-Hazy-Crazy Days of Summer

暑い夏をぶっとばせ

ARTIST

Nat King Cole

韻を踏んだ原題の「けだるくもわっとしたクレイジーな夏だよ」というのも猛暑のさなかの眩暈を代弁してくれているかのようですが、なんといっても、このスカッとぶっとび邦題にこめられたメッセージどおり、遊び心あふれる歌詞と軽快なボカールを聴きながら、暑さをぶっとばしましょう!!リズムカルに飛び出す真夏のワードは「ソーダやプレッツェルやビールの日々」に「ピキニの女の子」。ジャケットの砂浜には、ギンガムチェックのクロス、ゴロゴロと氷を詰めたクーラーボックス、スイカの入ったバスケット、ボータブルプレイヤーにはCapitolレインボウのレコードが。なぜか鯉のぼりを両手に掲げる男女もいて、それぞれにたわむれる恋人たちの楽しげなストーリーが波打ち際に刻まれます。今年生誕100周年を迎えたヴェルヴェットボイスのナット・キング・コールが終始ご陽気な、和み系夏ソング満載の一枚。60'sのサマーアンセムでもあるタイトル曲で歌われるように「みんないつもそんな夏ならいいなって思うぞ!」。

ナット・キング・コール / 1919年アラバマ州モンゴメリー生まれ(諸説あり)。12歳から父親の教会でオルガンと弾き、合唱団で歌い始める。37年にキング・コールトリオを結成、ピアニスト&シンガーとして活動。46年「フォー・センチメンタル・リズ・スズ」が初のポピュラー・チャートNo.1になる。「モナリザ」「トゥー・ヤング」などのNo.1ヒットを記録。肺がんの為40代半ばの若さで死去。

国循の引越し 患者移送当日の様子は

国立循環器病研究センター(以下、国循)は7月1日、吹田市藤白台からJR岸辺駅北側に移転した。それに伴い医療設備と入院患者は前日の6月30日に移送。移動距離は約7km、94名の患者の大移動が始まった。当日の朝、8時8分に最初の患者が出発。患者はS・A・B・C・Dの5つのランクに分け、

重症患者5名は人工呼吸器や人電図モニターなど、車内でも医療が行える「ドクターカー」で1名ずつの計5往復を実施。他は高規格救急車や救急車で移送した。小林順二郎病院長は「当日はあいにくの雨。さらに風が強い時は一時移送をストップしたこともあったが、新病院側では地下と地上の2箇所で受け入れ、大きな混乱もなく

スムーズに引越しができてよかった」と胸をなでおろした。完了したのは14時34分で予定より1時間ほど早かった。

新しい国循は病床550、CT装置3台、心臓カテーテル検査室9台などの設備。手術室は12室、そのうち低侵襲治療のできるハイブリッド手術室を4室備え、24時間患者を受け入れられるようにした。



移転後の入院患者数は300名弱、外来患者数は1日平均750名。小林病院長は「24時間365日受け入れを断らず、また研究棟が併設されている利点を生かし、研究を生かした最先端の医療を提供していきたい」と話す。

豊中歴史同好会 8月例会



8/10(土)

14時～16時

テーマは、「天孫降臨神話の形成と天命思想」。講師は堺女子短期大学教授・水谷千秋氏。経験不問、初心の方もお気軽に。

■当池公民館4F第二集会場(豊中市当池中町3-2-1-501) ■ピタラ聴講料1,300円 ■問:TEL090-5400-4638(小川)

市民平和のついで2019 夏休み特選映画劇場 「この世界の片隅に」

8/9(金)

①10時半～
②14時半～
(上映時間126分)



昭和19年、突然の縁談で広島呉市に嫁ぐ18歳のすず。戦時下でも明るく毎日の暮らしを積み重ねていく。昭和20年3月、大空襲によりすずの大切にしていたものが失われ、そして、昭和20年の夏がやってくる。

■千里市民センター 大ホール(吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ内)
■800円(当日1,000円)※メイト会員は1割引
■入替制/全席自由 ■問:06-6386-6333 (吹田市文化会館 メインアター)

関西大学博物館 2019キッズミュージアム



8/6(火)～7(水)

10時～16時(開場・受付9時50分)

夏休み恒例の関西大学博物館「キッズミュージアム」を開催。お子様向けワークショップが盛りだくさん。夏休みの宿題にもお役立ちの楽しい2日間。詳細は下記サイトでチェック。

■関西大学博物館「キッズミュージアム」会場(吹田市山手町3-3-35) ■入場無料 ■問・申込:06-6368-1112(事前申込は7/18～※先着順) 詳細:http://www.kansai-u.ac.jp/Museum/

子どもの創作音楽劇団わお! 夏ゲキ!発表会

8/4(日)

開演14時
(開場13時半)



一般公募と劇団の子どもたちが、出会って5日間で作り上げる劇の発表会。劇中の表現はすべて子どもたちが話し合い、創っていく。今回は道具や音も、子どもたちが身体だけで表現することにチャレンジ。子どもたちしか創れない物語の世界をぜひお楽しみに!

■箕面文化交流センター8階大会議室(箕面市箕面6-3-1) ■入場無料
■問:TEL080-4397-1245(楽笑音楽広場代表)/Email rakushowongakuhiroba@yahoo.co.jp ■詳細:https://www.rakushowongakuhiroba.com

EVENT 北摂イベント

- コンサート
- ギャラリー
- 催し
- ミュージアム
- 講座・講演

あなたの街の情報を
お待ちしております!

メール play@citylife-new.com

※応募・掲載希望月の前月8日まで(以降も受付の場合あり)
※掲載の場合のみ、編集部から連絡いたします。

KU-ORCAS International Symposium (ケユーオルカス国際シンポジウム)

8/30(金)

午後予定



KU-ORCAS(関西大学アジアオープンリサーチセンター)は、日中韓を中心とした東アジア文化研究の一大拠点。「JADH2019」開催期間中に、「東アジア文化研究とデジタルヒューマニティーズ」をメインテーマとしたシンポジウムを開催。使用言語は英語。内容や時間の詳細は下記URLにて要確認。

■関西大学千里山キャンパス100周年記念会館(吹田市山手町3-3-35) ■入場無料 ※「JADH2019」は学会会員限定 ■問:06-6368-1834(関西大学 研究所事務グループ) ■詳細:http://www.ku-orcas.kansai-u.ac.jp/

第34回 みのおてならい はじめてのタイ料理 作るう食べよう ヘルシーで 香り豊かなアジアごはん体験会

8/24(土)

10時半～15時



日本人にも人気のグリーンカレーを作って食べる体験会を開催。香辛料や香味野菜を使って、タイの石うすでイチからペーストにする秘伝を箕面の人気店「ARTISTブリック」オーナー北野和枝さんに学ぶ。市販品では表現できない、驚くほどの「美味」を体験しよう。

■箕面市立西南生涯学習センター「料理実習室」(箕面市瀬川3丁目2-5) ■参加費:2,000円(材料費はかを含む) ■定員:15名(先着順) ■問:TEL・FAX050-3488-1543/Email minohjuku@gmail.com

特別展「驚異と怪異」 想像界の生きものたち

8/29(木)～11/26(火)

10時～17時
(入館は16時半まで)

人魚、天狗、狼男など、この世のキワにいるかもしれない驚異や怪異が大集合。現代アート、マンガ、ゲームの世界のクリーチャー制作も紹介します。

■国立民族学博物館(吹田市千里万博公園10-1) ■観覧料:一般880円/大学生450円/高校生以下無料 ■問:06-6876-2151

eNカレッジすいた

8/23(金) 19時～21時

開校式・オリエンテーション 他、全8回

「地域や社会の役に立ちたい」「家族や仕事以外のつながりがほしい」そんな思いを共有しながら、ソーシャルな生き方について考える。新しい生き方を見つけるための全8回(8月下旬～11月)の講座。

■吹田市立市民公益活動センター(吹田市津雲台1-2-1千里ニュータウンプラザ6F) ■入場無料 ※社会福祉協議会の「ボランティア活動保険(Aプラン)」に加入されていない方は初回時に保険代300円が必要 ■定員15名(多数の場合抽選) ■問・申込:06-6155-3167 ■詳細:https://suisa-koueki.org/en-college/ ※申込は8/15(木)必着

吹田市交響楽団 サマーコンサート2019

8/18(日)

開演14時
(開場13時半)



吹田市を拠点に活動する市民オーケストラによるコンサート。曲目:スメタナ/連作交響詩「我が祖国」より「高い城」、ホルスト/組曲「惑星」より「金星」、ムソルグスキー/交響詩「はげ山の一夜」、ラヴェル/組曲「クープランの墓」指揮:米山 信・新谷 武 ※指揮者体験コーナーあり

■豊中市立文化芸術センター 大ホール(豊中市曾根東町3-7-2) ■入場無料・全席自由席 ■問:吹田市交響楽団TEL06-6876-0625(安部/22時まで)/Email suitsaso@gmail.com ■詳細:http://www.suitsaso.org/